

A  
DREAM  
TRIP TO  
EUROPE

✈

# 旅行の憧れ



堂本印象《ベニスのグランカナル》1952年 京都府立堂本印象美術館蔵

パ

2020年 11月28日 [土]

2021年 3月28日 [日]

開館時間 / 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 / 月曜日(但し、1月11日は開館、1月12日は休館)、

年末年始(12月28日～1月4日)

主催 / 京都府、京都府立堂本印象美術館(指定管理者:公益財団法人京都文化財団)、  
京都新聞

助成 / 一般財団法人地域創造

観覧料 / 一般510円(400円) 高校・大学生400円(320円) 小・中学生200円(160円)

\* ( )は20名以上の団体料金

\* 65歳以上の方(要証明)および障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料

事前予約不要

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合がございます。  
ご来館前に当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。

京都府立 堂本印象美術館

KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

〒603-8335 京都市北区平野上柳町26-3 TEL 075-463-0007 <https://insho-domoto.com>



1 《ドイツの朝》1952年 2 《窓》1953年  
3 《メトロ》1953年 4 《サン・ミッシェル》1952年

# 憧れのヨーロッパ旅行

昭和27年(1952)5月、日本画壇の重鎮として活躍していた堂本印象はヨーロッパへ旅立ちました。当時、印象は、京都から特急列車で東京へ向かい、羽田からプロペラ飛行機で約50時間かけてイタリア・ローマに到着した後、さらにフランス、スペイン、ドイツ、スイスなどを訪問しました。印象は約半年間の滞在中、西洋古典美術のみならず現代美術の動向にも直に触れ、自身の今後進むべき道を確認して帰国しました。本展では、帰国後に発表した《メトロ》や《窓》のほか、ヨーロッパ滞在中に描いた現地のスケッチ画、油彩画など、ヨーロッパ旅行に関連して制作された作品を紹介します。還暦を過ぎて、ようやく叶った憧れのヨーロッパ旅行で印象が目にした様々な風物とともに味わっていただければ幸いです。

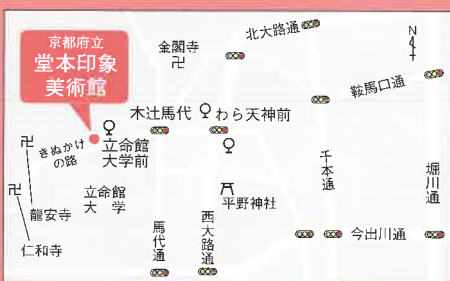


5 《ローマの朝の朝》1952年 6 《アルゼリヤの女》1954年 7 《少女》1956年 8 《白い手袋と猫》1954年  
9 《シテ附近》1952年 10 《ポア・ド・ブローニュのカフェ》1952年 11 《ピガール(モンマルトル)》1952年 12 《コンコルド広場》1952年  
9~12『美の聲音』(挿絵)、1~12いずれも京都府立堂本印象美術館蔵

同時開催  
京都現代作家展

Vol.13 三瀬夏之介 「おにの神さん／奇景」  
2020年11月28日[土]~2021年1月24日[日]

Vol.14 山田伸 「美への胎動」  
2021年1月26日[火]~3月28日[日]



### 交通のご案内

JR京都駅より市バス⑩、JRバス(立命館大学経由)/JR円町駅より市バス⑮、JRバス(立命館大学経由)/阪急電車烏丸駅より市バス⑫、⑫②、⑫⑤/京阪電車三条駅より市バス⑫、⑫⑤、⑫⑥/市営地下鉄四条駅より市バス⑫、⑫②、⑫⑤  
※いずれも「立命館大学前」下車

展覧会、関連イベント情報など随時更新  
<https://www.facebook.com/InshoDomoto>  
駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。  
お車の方は近隣のコインパーキングをご利用ください。

京都府立 堂本印象美術館

KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

〒603-8355 京都市北区平野上柳町26-3

TEL 075-463-0007 <https://insho-domoto.com>

